

母乳通信は、しんしろ助産所の母乳育児に関する考え方と手技をまとめた通信です。
母乳で育てたいプレママ・ママを応援します。

～授乳のための様々な補助器具(デバイス)～

母乳育児がスタートしたけれど、「赤ちゃんがうまく吸えない」「乳頭に傷ができて吸わせると痛い」など、思うように授乳ができない時、母乳育児を手助けする補助器具＝デバイスを使うことで上手くいくことがあります。しんしろ助産所では、様々なデバイスを取り揃え、母乳育児を応援しています。今回はこれらのデバイスについて紹介します。

●搾乳器各種●

- ・赤ちゃんが入院するなどして母子分離になった
- ・赤ちゃんがおっぱいをうまく吸えない
- ・赤ちゃんの哺乳力が弱く、母乳を充分飲みとれない
- ・乳頭亀裂などのおっぱいトラブルで痛くて吸わせられない
- ・職場復帰などで子どもを預けている間に搾乳したい

電動型



赤ちゃんの自然な哺乳リズムを再現した電動搾乳器。両乳同時に搾乳できるので効率がよく、母乳分泌を高める効果もあります！

手動型



電気やバッテリーのいらない、コンパクトな手動タイプ。手動で赤ちゃんの哺乳リズムを再現し、吸引圧を調整できます。

簡易電動型



持ち運びにも便利な最小・最軽量の電動タイプ。電源コンセント、または電池での使用ができます。

●乳頭保護器●

- ・直母がうまくできない
- ・乳頭に痛みがある



各種、各サイズを取り揃えています。どれが合うか実際に使ってみて、使い心地や効果をお試しできます。

●ナーシングサプリメンター●

- ・母乳の分泌がまだ不十分
- ・赤ちゃんが十分に哺乳できない



ミルクを入れたボトルから細いチューブを乳頭に沿って固定し、授乳します。赤ちゃんが吸うとミルクもでてくるので、赤ちゃんの吸綴がよくなり、母乳産生も高まります。



●ベビーカップ●

- ・哺乳瓶を受けつけない
- ・哺乳瓶に慣れさせたくない



生後間もない赤ちゃんでも行える、カップを使った授乳法です。赤ちゃんの口にミルクを流し込むのではなく、赤ちゃんが自分で飲むようにします。